

第9回

スポーツ メディスンフォーラム

担当世話人：山崎哲也先生

(国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 スポーツ整形外科)



会期：2018年3月18日(日)

会場：はまぎんホールヴィアマーレ

〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1

Tel：045-225-2173

【参加費】

医師 ¥5,000 / 一般 ¥3,000 / 学生 ¥1,000

※事前参加登録不要。当日直接会場へお越しください。

スポーツメディスンフォーラムWEB サイト

<http://www.sports-mf.com/>

【第9回スポーツメディスンフォーラム事務局】

株式会社レイ MICE 事業部内 〒106-0032 東京都港区六本木6-15-21 ハークス六本木ビル TEL 03-5413-3855 FAX 03-3475-8681

プログラム

A. 肉離れ再考 9:00-11:40

座長:奥脇 透(国立スポーツ科学センター)

1. 病態と診断

奥脇 透(国立スポーツ科学センター)
仁賀 定雄(JIN整形外科スポーツクリニック)

2. 比較的稀な上肢、体幹の肉離れ

肩甲帯周辺(肩甲下筋肉離れ)
山川 潤(横浜南共済病院)
体幹周辺(腹斜筋肉離れ)
小松 秀郎(慶應義塾大学スポーツ医学総合センター)

3. 肉離れに対する高圧酸素療法

柳下 和慶(東京医科歯科大学)

4. 肉離れに対するPRP療法

齋田 良知(順天堂大学)

5. 物理療法

山田 幸一(PEP NAGOYA)

6. リハビリテーション

松田 直樹(国立スポーツ科学センター)

7. 肉離れの予防および復帰に向けてのトレーニング

塚原 賢治(横浜DeNAベイスターズ)
辻 文将(株式会社プロケア)

◆ランチョンセミナー 12:20-13:20

座長:山崎 哲也(横浜南共済病院)

投球障害のバイオメカニクス:三幡 輝久(大阪医科大学)

B. 野球における障害予防とメディカルサポート 13:40-16:20

座長:渡邊 幹彦(東京明日佳病院)

1. 野球肘検診の現況

岩間 徹(潤生会 岩間整形外科)

2. 学童野球における障害予防の取り組み

上田 誠(慶応高校野球部元監督)

3. 少年野球—野球肘予防に向けて—

坂田 淳(横浜市スポーツ医学センター)

4. 学生(中学・高校・大学)および社会人野球におけるメディカルサポート

能勢 康史(NPO法人 野球共育塾)
吉田 干城(横浜ベースボール整骨院)

5. プロ野球におけるメディカルサポート

明田 真樹(横浜南共済病院)

6. 侍ジャパンにおけるメディカルサポート

富田 一誠(昭和大学江東豊洲病院)

7. 野球選手のトレーニング

阿部 勝彦(元EXOS 現 日本バスケットボール協会)

8. 投球障害へのアプローチ-研究者の立場から-

福田 岳洋(Sports Brain Science Project)

9. 投球障害へのアプローチ-医師の立場から-

菅谷 啓之(船橋整形外科病院)